

流域広報レポート

平成29年2月17日(金)

「第28回大和川流域総合治水対策協議会」開催

- ・平成29年2月17日(金)第28回大和川流域総合治水対策協議会を開催しました。
- ・「大和川流域総合治水対策協議会」では、流域全体が一丸となって、水を貯めることで、洪水による被害を減らす対策を進めています。

※本協議会は、大和川で戦後最大となる昭和57年の洪水を契機として、昭和58年2月に発足しました。

協議会内容

・協議会では、池田整備局長、荒井奈良県知事、県内流域24市町村(うち13首長)が出席し、水田貯留を施策に位置付ける「大和川流域整備計画実施要領」の改訂の他、奈良県が策定を目指している「大和川流域における総合治水に関する条例」を議題に上下流の首長らによるグループ討議を行い、積極的な流域対策を推進することを確認しました。

・また、整備局からは、大和川中流の遊水地事業の進捗、流域対策による効果の見える化等について説明し、県の流域対策と一体となった事業の推進をあらためて確認しました。

概要

- 日時：平成29年2月17日(金)
9:30~11:00
- 会場：ホテルリガーレ春日野
(飛鳥の間)
- 参加委員：31名



会場全体の様子



近畿地方整備局長によるあいさつ



奈良県知事によるあいさつ



首長らによる圏域別グループ討議の様子



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 調査課

〒583-0001 大阪府藤井寺市川北3-8-33 TEL 072-971-1381